

訪日外国人関連情報

JA 都市農村交流全国協議会

更新日：2018年12月5日

訪日外国人受入に関して、様々な情報が整理され公開されています。その中から、JAの都市農村交流に取り組むにあたり参考になると考えられる内容をご紹介します。詳細はリンク先から資料等をご確認願います。

地域で取り組む人たちのためのインバウンド対応ガイドブック 2018

○農林水産省によるマニュアル。データ、特産物を活かした取り組み、文化・風土を活かした取り組み、指さしコミュニケーションツール、など具体的な事例・情報が掲載されています。リンク先からダウンロードできます。

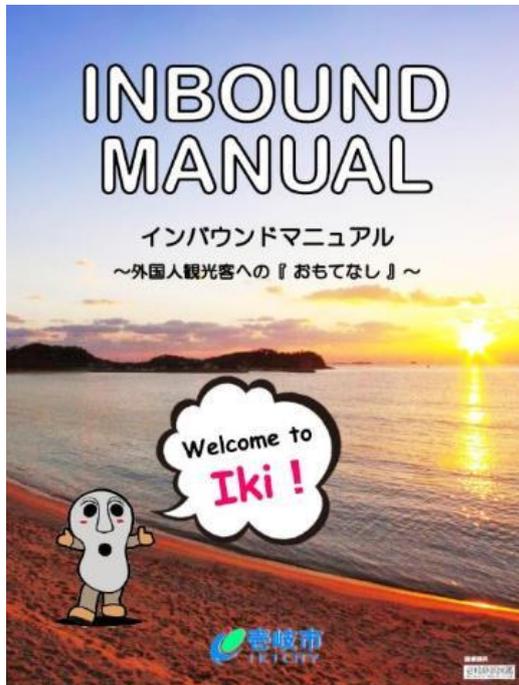


出典：農林水産省 WEB サイト

<http://www.maff.go.jp/j/shokusan/gaisyoku/inbound30.html>

壱岐市インバウンドマニュアル

○長崎県壱岐市作成。各国の特性（P32～46）をはじめ、図表で分かりやすく整理されています。リンク先からダウンロードできます。



出典：長崎県壱岐市 WEB サイト

<http://www.city.iki.nagasaki.jp/jigyousha/4824.html>

協議会会員による取り組み事例

JA いわて花巻（岩手県）・・・モニターツアー受入

<http://www.ja-iwate.or.jp/nogyotopics/page.php?id=15307>

<https://www.jahanamaki.or.jp/news/article.php?p=1191>

JA きみつ（千葉県）・・・君津市農業農村活性化協議会 HP 開設・運営

<http://kimitsu-tours.jp/en/>

JA 紀の里（和歌山県）・・・SAVOR JAPAN（農泊食文化海外発信地域）に認定

https://savorjp.com/area_sougou/area13/

インバウンドに取り組む地域、組織に関する事例

○農林水産省がグリーンツーリズムに取り組む全国 13 地域の特徴、活動内容、効果などを整理。現地視察の候補地となり得ます。

出典：農林水産省 WEB ページ

<http://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/nouhaku/170203.html>

近畿の食と農インバウンドの先駆的 100 事例

○近畿農政局が個別に事例を整理。JA グループからは、「JA おうみ富士ファーマーズマーケットおうみんち」「めっけもん広場」「紀ノ川農業協同組合」が紹介されています。

出典：近畿農政局 WEB ページ

全体 <http://www.maff.go.jp/kinki/seisaku/kihon/inbound/jirei/64.html>

おうみんち（滋賀県守山市）

「つくる・食べる・つなげる」により外国人旅行客の増加を目指す

http://www.maff.go.jp/kinki/seisaku/kihon/inbound/jirei/02_jirei8.html

めっけもん広場（和歌山県紀の川市）

JA の直売所として全国に先駆け免税店の登録

http://www.maff.go.jp/kinki/seisaku/kihon/inbound/jirei/02_jirei53.html

紀ノ川農業協同組合（和歌山県紀の川市）

グローバル GAP を活用した品質の高い農産物を生産・流通し海外展開へ貢献

http://www.maff.go.jp/kinki/seisaku/kihon/inbound/jirei/02_jirei54.html

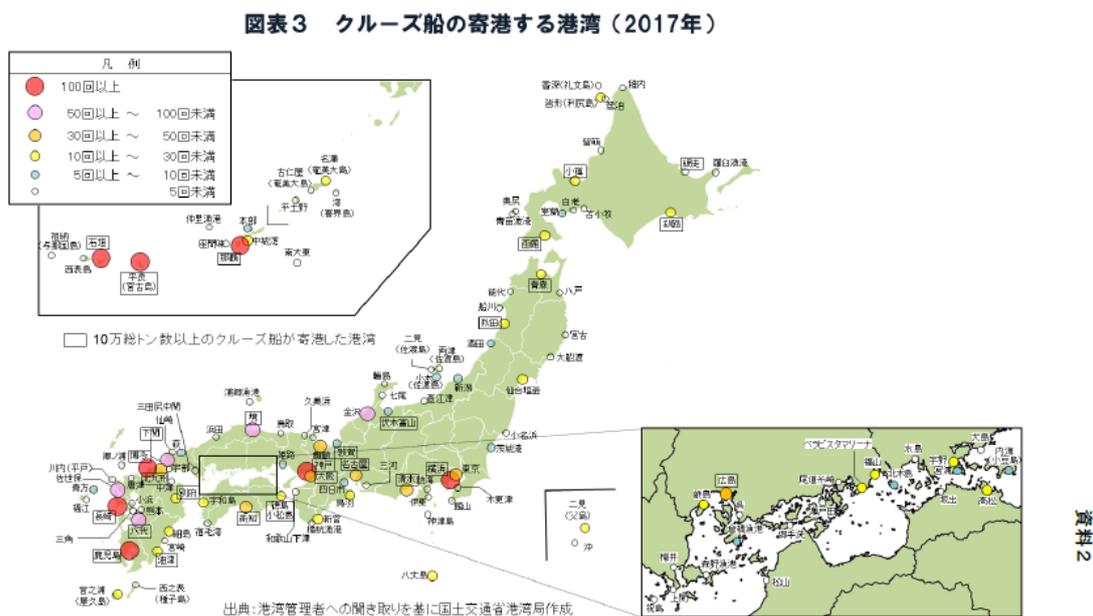
2017 クルーズ船の寄港回数

○国土交通省による調査結果。港湾別のクルーズ船の寄港回数が確認できます。訪日外国人団体が地域にどのくらい来ているのか、判断材料の一つになります。

出典：国土交通省 WEB ページ

<http://www.mlit.go.jp/common/001238164.pdf>

http://www.mlit.go.jp/report/press/kaiji02_hh_000236.html



ラグビーワールドカップ2019

2019年9月20日～11月2日、全国12都市で開催（札幌市、岩手県・釜石市、埼玉県・熊谷市、東京都、神奈川県・横浜市、静岡県、愛知県・豊田市、大阪府・東大阪市、神戸市、福岡県・福岡市、熊本県・熊本市、大分県）。

オリンピック・パラリンピック東京大会

2020年、オリンピックは7月24日～8月9日、パラリンピックは8月25日～9月6日に開催。